

## 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

単位円

科 目	公益目的事業	法人会計	合計	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	15,626,869	2,100,419	17,727,288	
基本財産受取利息	2,417,119	2,100,419	4,517,538	
基本財産受取配当金	13,209,750		13,209,750	
② 特定資産受取利息	2,503		2,503	
② 雑収益(受取利息)		67	67	
経常収益計	15,629,372	2,100,486	17,729,858	
(2) 経常費用				
① (事業費)				
奨学生給付金	12,654,000		12,654,000	
奨学生指導費	423,772		423,772	
選考委員会、説明会	154,360		154,360	
職員給与手当	1,352,000		1,352,000	
職員退職給付費用	104,000		104,000	
福利厚生費	3,986		3,986	
通信運搬費	102,889		102,889	
什器備品費	0		0	
消耗品費	52,423		52,423	
事務所賃借料	177,600		177,600	
インターネット料	5,184		5,184	
会議費	118,311		118,311	
雑費	332,370		332,370	
② (管理費)			0	
職員給与手当		338,000	338,000	
職員退職給付費用		26,000	26,000	
福利厚生費		997	997	
旅費交通費		665,000	665,000	
通信運搬費		25,722	25,722	
什器備品費		0	0	
消耗品費		13,106	13,106	
事務所賃借料		44,400	44,400	
インターネット料		1,296	1,296	
会議費		29,578	29,578	
雑費		83,093	83,093	
経常費用計	15,480,896	1,227,191	16,708,087	
当期経常増減額	148,476	873,295	1,021,771	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額	148,476	873,295	1,021,771	
一般正味財産期首残高	-3,056,914	17,438,386	14,381,472	
一般正味財産期末残高	-2,908,438	18,311,681	15,403,243	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産期末評価損	59,363,170	0	59,363,170	
指定正味財産期首残高	447,379,530	148,802,627	596,182,157	
指定正味財産期末残高	506,742,700	148,802,627	655,545,327	
III 正味財産期末残高	503,834,262	167,114,308	670,948,570	

## 公益事業の収支相償対策について

平成28年度の公益事業の経常収支では 148,476円の黒字となることから、この対策として公益事業の拡大を計画する。具体的には、平成29年度から4年間奨学生の採用を2名程度増員し奨学生給付金の増額を図る。

そのため、前期末における奨学資金積立金10,000,000円に、当期1,520,000円を追加積立し、当期末(平成29年3月)における同積立残高は、11,520,000円とする。

なお、以上の結果、当期の公益事業の収支相償は、赤字となり、収支相償の問題はクリアする。